

10. 附属地域ケア総合センター

10.1 地域ケア総合センター運営委員会

委員長：武山 雅志（教授（附属地域ケア総合センター長））

委員：多久和教授、西村教授（附属図書館長）、川島教授（学長補佐）、岩城准教授、塚田准教授、桜井准教授、谷本准教授、石川准教授、寺沢教務学生課長

委員補佐：川端助教、金子助教、清水助教、千原助教

事務局：宮川主任主事

開催頻度：年4回開催

活動内容：

運営委員会では人材育成、地域活動、国際貢献の3部会の報告を元に、全体のセンター事業の進捗状況を把握するとともに、提示された課題について検討した。また中期計画における年度計画に基づいて平成30年度事業の方向性について検討を行った。

平成29年度はかほく市との包括的連携協定締結に係わる協議会を2回開催し、意見交換を行った。平成28年度から始まった「健康ブランド化事業」を継続するとともに、有料の形で在宅療養移行に関する人材育成事業を行った。各事業について本学HPやメールマガジンを活用し積極的に情報提供するように務めた。

10.1.1 人材育成部会

部長：石川 倫子（准教授）

部員：田村助教、磯助教

開催頻度：随時

活動内容：

人材育成事業の専門職研修として5講座、本学教員主催の研究会・事例検討会として4講座を実施した。相談サービス事業としては病院、行政、職能団体、福祉・高齢者関係の任意団体より合計20件の依頼があり、研修会講師や看護研究の指導を行った。

人材育成部会として、専門職研修の「つながる・ささえる・つくりだす在宅療養移行支援（参加者141名）」など2つの研修を有料講座として実施した。また看護の質向上のために必要な教育・研修のニーズ把握のために、奥能登地区の公立病院を中心に聞き取り調査を実施した。その結果に基づき、平成30年度の人材育成事業に能登地区の看護職を対象とした研修の企画をした。

10.1.2 地域活動部会

部長：塚田 久恵（准教授）

部員：長谷川教授（学生部長）、川島教授（学長補佐）、塚田准教授、林講師

開催頻度：随時

活動内容：

地域連携・貢献事業の地域連携事業として7講座、生涯学習講座として2講座を実施した。ワンストップサービス事業として1件の依頼があった。

地域活動部会としては「子育てしやすい街づくり」について、かほく市子育て支援課と議論を重ね、学生ボランティアによる子育て支援に方向を転換し、乳幼児わくわく運動会をはじめ、託児ボランティアなど学生によるボランティア活動を支援した。また、本学とかほく市保育園職員会合同で、「こどものこころを育てる遊び」のテーマで研修会を開催し、保育士及び学生ボランティア合わせて約160名が参加した。その他、冬場の健康づくりを目的とした「か歩く健康ウォーキング事業」への協力を行い、参加住民の健康チェックとミニ講話などを実施した。

10.1.3 国際貢献部会

部会長：岩城 直子（准教授）

部会員：桜井准教授、中道講師、田淵助教

開催頻度：随時

活動内容：

国際貢献事業のJICA日系研修において、今年度より、日本人会幹部向けの2週間の視察型の研修を企画した。研修生2名（パラグアイ）を迎え、高齢者福祉対策の組織的な対応を行うための仕組みや機能を講義と施設見学を通して学んでいただいた。JICA青年研修ではタイから14名の研修生を迎え、予防医学・公衆衛生分野における実施体制の課題解決を担う青年層の知識と意識の向上を目指して、講義や施設の視察を行った。

国際貢献部会としては上記の研修について、JICA北陸および羽咋市社会福祉協議会と協議を重ねて円滑な運営に努めた。